



# 災害に備えよう

## ～災害時でも皆でつながる～

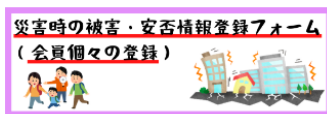
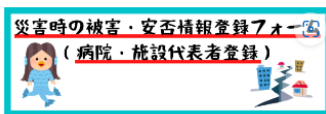


当会では、災害時に以下の表のとおりに安否確認を行います。  
ご自身とご家族、その他の方々の安全が確保でき、状況が落ち着き次第、安否状況をご報告ください。

地震	風水害
<b>【震度5弱以上】</b> 県士会から被害状況確認メール⇒ 各地域の震度にかかわらず全地域から ①全ての会員がご自宅及びご家族の被災状況をあげる。 ②全ての病院・施設代表者が各々の施設被害及び勤務の会員の安否報告をあげる。	<b>【気象庁警戒レベル5相当】</b> (県内いずれかで発信された段階で各地域の警戒レベルに関わらず) 県士会から被害状況確認メール⇒ ①全ての会員がご自宅及びご家族の被災状況をあげる。 ②全ての病院・施設代表者が各々の施設被害及び勤務の会員の安否報告をあげる。
<b>【震度4】</b> 県士会被害状況確認メール⇒ ①被害(ご自宅及びご家族)があった会員が被災状況の報告をあげる。 ②病院・施設代表者が各々の施設被害及び勤務の会員の安否を確認し、被災があれば報告をあげる。	<b>【気象庁警戒レベル4相当】</b> (県内いずれかで発信された段階) 県士会被害状況確認メール⇒ ①被害(ご自宅及びご家族)があった会員が被災状況の報告をあげる。 ②病院・施設代表者が各々の施設被害及び勤務の会員の安否を確認し、被災があれば報告をあげる。
<b>【震度4未満】</b> メーリングリストによる案内は無し 被害があった会員及び被災病院・施設より自主的に県士会HPより被災状況の連絡をあげる。	<b>【風水害警戒レベル3相当以下】</b> メーリングリストによる案内は無し 被害があった会員及び被災病院・施設より自主的に県士会HPより被災状況の連絡をあげる。



県士会ホームページからも報告が可能です



県士会HP  
二次元バーコード

## その他つながる方法・・・災害時、電話が繋がらない時の連絡

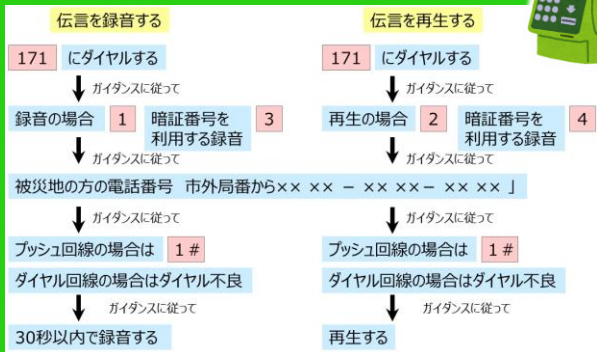
- ◆方法1 メール・SNS・通話アプリ
- ◆方法2 公衆電話：緑の電話のみ
- ◆方法3 災害用伝言ダイヤル「171」

(右図：参考墨田区災害用伝言ダイヤル171)

無事です



- ◆方法4 災害用伝言板「web171」：



インターネットを通して被災者の安否確認を行う災害用伝言板です。  
自分の電話番号を入力すると、「名前・安否状況・伝言」(最大100文字)を書き込めます。  
また、安否確認したい人の電話番号を入力することで、その人の伝言板の書き込みを閲覧できます。  
伝言蓄積数は20件で、最大6ヶ月まで保存が可能。テキストの音声変換など、災害用伝言ダイヤル「171」とも連携できます。(詳細：災害用伝言板 (web171) | NTT西日本)

- ◆方法5 各携帯会社用の災害用音声お届けサービス
- ◆方法6 公衆無線LANサービス「0000JAPAN」(災害用統一SSID)